



取扱説明書

保証書付

家庭用

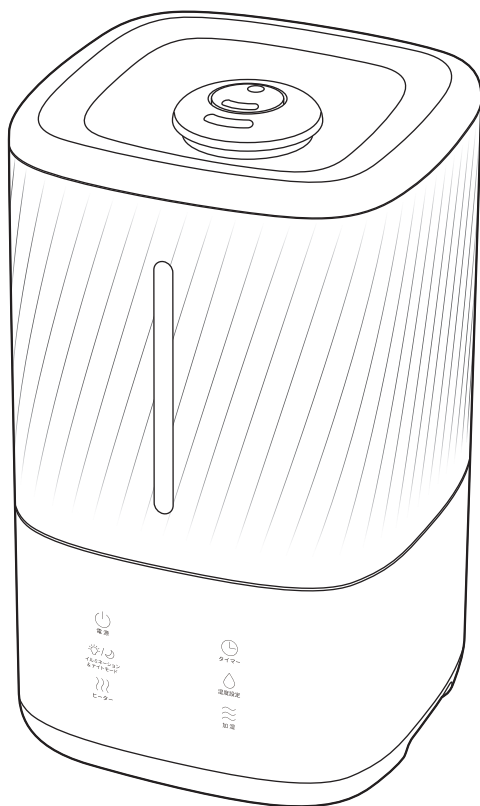
- 業務用としてご使用にならないください。
- 他の用途でご使用にならないください。
思わぬ事故の原因になります。

超音波式×加熱式
ハイブリッド式加湿器

MZH-B45 (4.5 リットル)

も く じ

安全上のご注意	1~4
各部の名称	5~6
使いかた	7~16
加湿器を設置する	7
抗菌クリーンカートリッジをセットする	9
水タンクに注水する	10
加湿運転する	11
注水表示について	12
加湿量を設定する	13
湿度を設定する	13
ヒーターを設定する	14
OFFタイマーを設定する	14
イルミネーションライトを設定する	15
ナイトモードを設定する	15
アロマの香りをたのしむ	16
お手入れと保管	17~20
仕様	20
故障かな?と思ったら	21
アフターサービスについて	22
保証書	裏表紙



この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社加湿器をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。



①記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。



警告



分解、修理、改造をしない

分解禁止

- やけど・感電・火災の原因になります。
- ※修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。



禁止

交流100V以外での使用、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない

- タコ足配線でコンセントや配線器具（延長コードなど）の定格を超えると、発熱・火災の原因になります。



指示に従う

電源プラグは、根元まで確実に差し込む

- 発熱・感電・火災の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んでいたり、差し込みがゆるいときは、使用しない

- ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者若しくはその代理店または同等の有資格者によっておこなわなければならない。



指示に従う

定期的に電源プラグのほこりをふき取る

- 電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎電源プラグのほこりは、乾いたふきんでふき取る。



指示に従う

異臭、異常、破損、水漏れがあるときは、直ちに使用を中止する

- やけど・感電・火災の原因になります。
- ※異常・故障例
22ページの「点検のお願い こんな症状はありませんか?」を参照し、異常がある場合は、直ちにご使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。



プラグを抜く

お手入れのときは、電源プラグを引き抜く

- ヒーターに触れてやけどをしたり、ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎ヒーターが十分冷めるまで、お手入れをしない。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因になります。

警告



禁止

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、たばねて使用しない

- ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎結束バンドは、必ずはずす。



プラグを抜く

持ち運ぶときや使用しないときは、電源プラグを引き抜く

- 感電・漏電火災の原因になります。



指示に従う

水タンクへの注水時は、電源プラグを引き抜く

- ショート・感電・火災の原因になります。



禁止

可燃性ガスや引火性のもの（ガソリンやシンナーなど）がある場所で使用したり、スプレー缶を加湿器の近くに置かない

- 爆発・火災の原因になります。



禁止

ふたや吹出しノズルをはずしたまま使用しない

- 噴霧が広がって本体や床がぬれたり、ショート・感電・火災の原因になります。



禁止

電気製品や精密機器（パソコンなど）の近くで使用しない

- 電気製品が加湿によって湿気をおびて故障したり、ショート・感電・火災の原因になります。



禁止

アロマオイルは、アロマトレイ以外に入れたり、付着させない

- ひび割れ・破損の原因になります。
- ◎水タンクや水槽などに入れたり、付着させない。



指示に従う

水槽の水を排水するときは、水タンクを取りはずし、排水方向に従って排水する

- 排水方向を間違えると、本体内部の電気部品に水が入り、ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎排水するときは、電源プラグを引き抜く。



禁止

加湿器を設置する前や水タンクをセットする前に、電源プラグをコンセントに差し込まない

- 意図せず加湿運転したり、ショート・感電・火災の原因になります。



禁止

電源コードの上に重いものや本体をのせたり、挟み込まない

- ショート・感電・火災の原因になります。



禁止

吸気口、すき間、開口部にピンや針金などの金属物や異物を入れない

- ショート・感電の原因になります。



禁止

お子さまや取り扱いに不慣れな方だけで使用しない
乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない

- けが・やけど・感電の原因になります。
- ◎この加湿器で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。



禁止

水槽に直接給水をしない

- 送風口から本体内部に水が入って、ショート・感電・火災の原因になります。
- 水位が規定以上になり、噴霧が出なくなったり、水漏れの原因になります。



指示に従う

水タンクの水は、毎日新しく入れ替える

- カビや雑菌が繁殖して異臭がしたり、健康を害する原因になります。



禁止

吹出口から噴霧される霧は、吸入しない

- 健康を害する原因になります。



接触禁止

使用中や使用後しばらくは、ヒーターに触れない

- やけどの原因になります。
- ◎特にお子さまには、触らせないように注意する。



水ぬれ禁止

本体を水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない

- ショート・感電・火災の原因になります。

警告



包装用ポリ袋は、お子さまの手の届かない場所に保管する

指示に従う ● 誤って顔にかぶったり、巻きついたりして、窒息する原因になります。



お手入れに薬品、塩素系、酸性タイプの洗剤を使用しない

禁止 ● 有毒ガスが発生し、健康を害する原因になります。

注意



**業務用には使用しない
(この加湿器は、一般家庭用)**

禁止 ● 無理な負担がかかり、破損・故障・水漏れの原因になります。



**この加湿器は、室内の加湿専用です
異なる用途で使用しない**

禁止 ● 故障・感電・発火の原因になります。



**電源コードを引っ張って電源プラグを
引き抜かない**

禁止 ● ショート・感電・発火の原因になります。
◎必ず電源プラグを持って引き抜く。



**電源コードを持って本体を引っ張ら
ない**

禁止 ● 設置場所が傷ついたり、ショート・感電・発火の原因になります。



**電源コードを引っかけないように
注意する**

指示に従う ● 落下や転倒して水がこぼれたり、故障・けが・感電の原因になります。



安定した水平な場所で使用する

指示に従う ● 落下や転倒して水がこぼれたり、故障・けが・感電の原因になります。
◎不安定な場所を使用しない。



使用する環境に注意する

指示に従う ● 下記のような環境で使用した場合、状況によっては加湿器周辺(床や置台)に水滴が付着したり、ぬれることがあります。
● 室内の温度が低い状態や湿度が高い状態。
● 空調機器などの風が直接加湿器にあたっている状態。
● 室内が無風状態で噴霧が拡散されない状態。
● 加湿量を「強」で運転しているとき。
● 狭い場所や閉め切った場所。
※水滴が付着したり、床などがぬれるときは、8ページの「使用する環境に注意」を参照して注意しながら使用してください。



**直射日光が当たる場所や暖房機器の上や近くなど、
温度が高くなる場所に加湿器を設置しない**

禁止 ● プラスチックが変質・変形し、水漏れの原因になります。



**犬や猫などのペットがいる部屋で
使用しない**

禁止 ● ペットが本体や電源コードを傷め、故障・発火の原因になります。



**湿度の高い場所(70%以上)で
使用しない**

禁止 ● 家具や床を湿らせたり、ぬらす原因になります。



**水タンクにお湯(40℃以上)、氷水、
汚れた水、化学薬品、芳香剤、アロマ
オイルを入れて使用しない**










禁止 ● 健康を害したり、破損・故障の原因になります。
◎必ず水道水(飲み水)を使用する。



**水タンクの取っ手を持って振り回さ
ない**

禁止 ● 取っ手が破損し、けがの原因になります。

⚠ 注意

 <p>吹出口や吸気口をふさがない ●故障の原因になります。</p> <p>禁止</p>	 <p>持ち運ぶときは、水タンクを取りはずし、水槽の水を排水してからおこなう ●水がこぼれて床や衣服をぬらしたり、破損・故障・けがの原因になります。 ◎本体をしっかり持って持ち運ぶ。</p> <p>指示に従う</p>
 <p>落としたり、強い衝撃を与えない ●破損・故障・けがの原因になります。</p> <p>禁止</p>	 <p>使用しないときは、水タンクや水槽の水を排水しておく ●カビや雑菌が繁殖して異臭がしたり、水漏れの原因になります。</p> <p>指示に従う</p>
 <p>加湿器の上に重いものをのせたり、腰をかけたり、足をのせたりしない ●破損・故障・けがの原因になります。</p> <p>禁止</p>	 <p>凍結のおそれがある場合は、水タンクや水槽の水を排水しておく ●水タンクが割れたり、故障の原因になります。</p> <p>指示に従う</p>
 <p>お手入れは、こまめにおこなう ●霧化部に水アカが付着したまま放置すると、加湿量の低下や水漏れの原因になります。</p> <p>指示に従う</p>	 <p>お手入れには、シンナー、ベンジン、みがき粉、たわし、化学ぞうきんなどは使用しない ●変色・変質・破損の原因になります。 ◎お手入れは、17～20ページの「お手入れと保管」を参照する。</p> <p>禁止</p>
 <p>掃除用、整髪用、殺虫剤などのスプレーを吹きつけない ●変色・変質・破損の原因になります。</p> <p>禁止</p>	

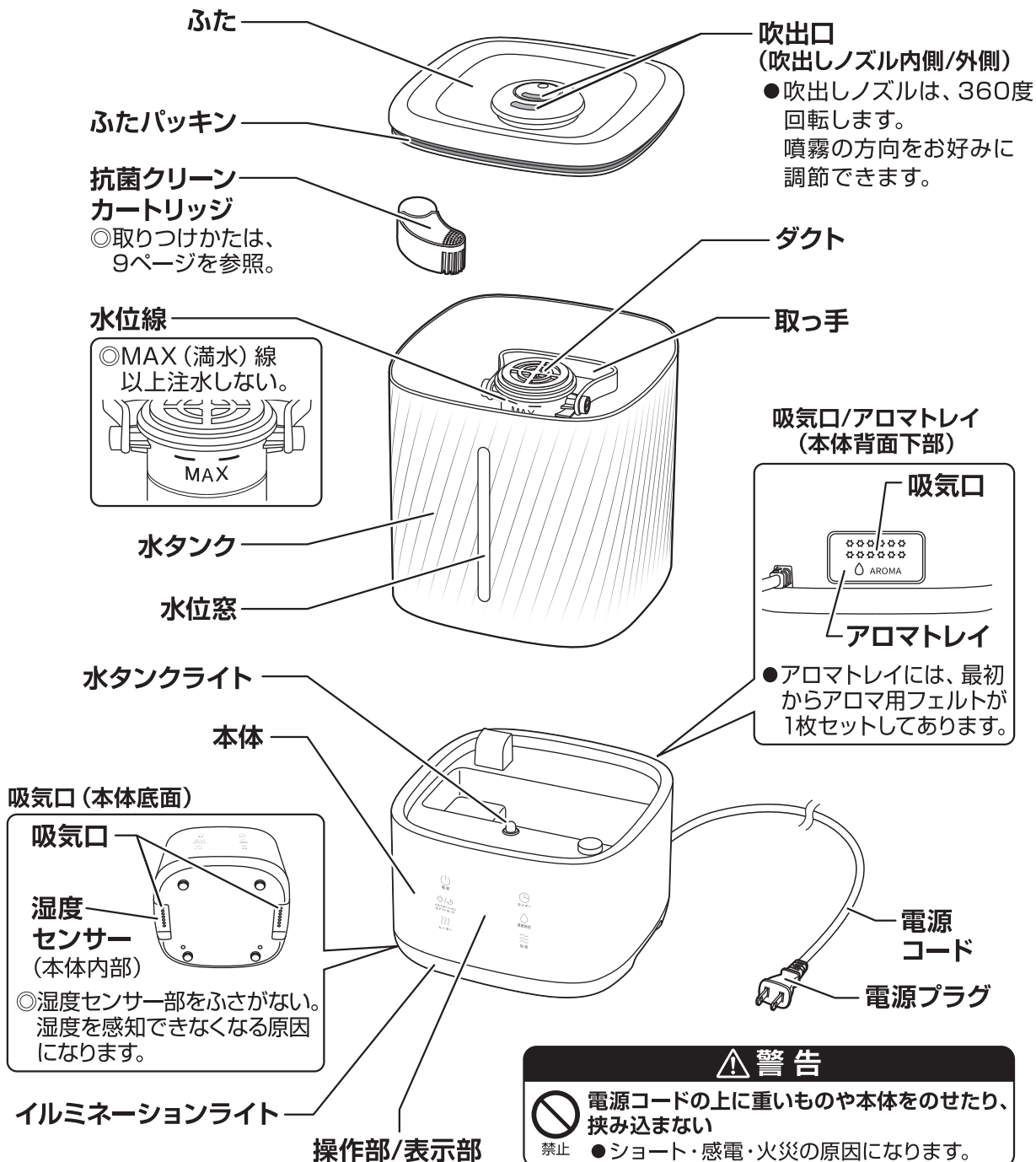
お知らせ

取扱説明書内の説明に「注水」と「給水」の表現を使用しています。

「注水」とは・・・水タンクに水を入れることを意味しています。

「給水」とは・・・水タンクから水槽に水が流れ出て、水槽に水がたまることを意味しています。

各部の名称



警告



電源コードの上に重いものや本体をのせたり、挟み込まない

禁止

●ショート・感電・火災の原因になります。

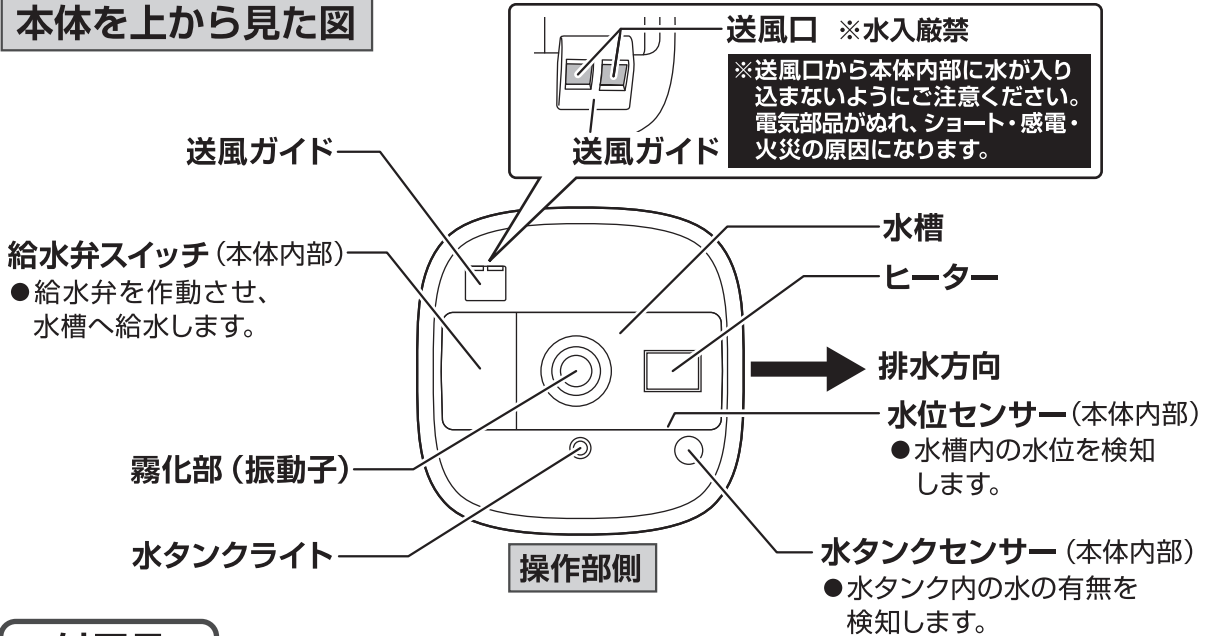
抗菌クリーンカートリッジについて

- ①水アカや白粉の付着を抑制する働きがあります。
- ②水タンク内の水の雑菌繁殖を抑える効果があります。
 - ※抗菌クリーンカートリッジに入っている銀イオン抗菌剤が水につかることで、雑菌繁殖を抑える効果はありますが、完全に菌を死滅するものではありません。
 - より清潔にご使用いただくために、水タンクや水槽の水は毎日入れ替えてください。

●取扱説明書内のイラストは、実際の製品と若干異なる場合があります。

各部の名称

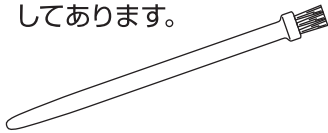
本体を上から見た図



付属品

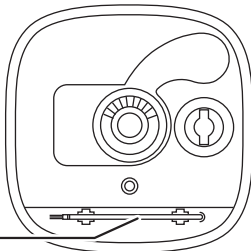
掃除用ブラシ

- 霧化部やヒーターのお手入れに使用します。水タンク裏面に収納してあります。



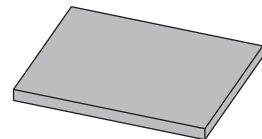
掃除用ブラシ収納部

水タンク裏面



アロマ用フェルト (交換用) ×1枚

- アロマトレイには、最初からアロマ用フェルトが1枚セットしてありますが、交換用にもう1枚付属しています。



操作部/表示部

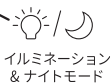
電源スイッチ

- 電源の「ON」、「OFF」をおこないます。



イルミネーション&ナイトモードスイッチ

- イルミネーションライトやナイトモードの設定をおこないます。(15ページ参照)



ヒータースイッチ

- ヒーターの「ON」、「OFF」をおこないます。(14ページ参照)

表示部

- 現在湿度や、各設定時の内容などを表示します。



タイマースイッチ

- OFFタイマーの設定をおこないます。(14ページ参照)



湿度設定スイッチ

- 湿度の設定をおこないます。(13ページ参照)



加湿スイッチ

- 加湿量の設定をおこないます。(13ページ参照)

- 各スイッチは、タッチスイッチになっています。

使いかた

この加湿器は、安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）が単独で加湿器を用いることを意図していません。

加湿器を設置する

※下記に注意して設置してください。

■ 正しい設置場所

吹出口から上方1m以内に噴霧をさえぎるものがなく、壁や家具などのシミや変形防止のため、周囲との距離が十分に確保できる、安定した水平な場所に設置します。

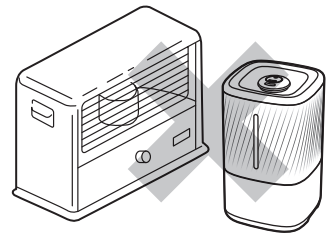
⚠ 注意

- ❗ 電源コードを引っかけないように注意する
- 落下や転倒して水がこぼれたり、故障・けが・感電の原因になります。

下記の場所には設置しない

■ 直射日光が当たる場所や暖房機器の上や近くなど、温度が高くなる場所

本体や水タンクなどプラスチックが変質・変形し、水漏れの原因になります。

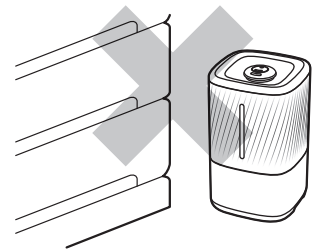


■ 噴霧が直接、家具、壁、カーテン、天井、紙類（ふすま、書物、ポスターなど）にあたる場所

家具などにシミや変形ができたり、故障の原因になることがあります。

また、白粉が家具などに付着することがあります。

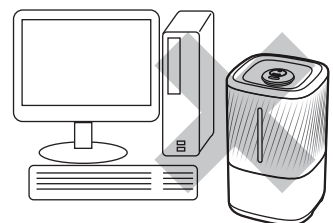
※特に高級家具などがある場所でご使用の場合は、ご注意ください。



■ 傾いた場所、不安定な場所、電気製品や精密機器（パソコンなど）の近く

電気製品が加湿によって湿気をおびたり、転倒すると水がこぼれ、故障・ショート・感電・火災の原因になります。

また、静電気により白粉が電気製品や精密機器（パソコンなど）に付着して、故障の原因になります。



使いかた

使用する環境に注意

- 下記のような環境で使用した場合、状況によっては加湿器周辺（床や置台）に水滴が付着したり、ぬれることがあります。
 - 室内の温度が低い状態や湿度が高い状態。
 - 空調機器などの風が直接加湿器にあたっている状態。
 - 室内が無風状態で噴霧が拡散されない状態。
 - 加湿量を「強」で運転しているとき。
 - 狭い場所や閉め切った場所。
- 水滴が付着したり、床などがぬれるときは、下記のように使用します。
 - 加湿量を「弱」に設定する。
 - 空調機器などの風向きをかえる。
 - 空気中で噴霧が気化するようにテーブルの上など、床から離して加湿器を設置する。
※特に就寝時や近くから離れる場合は、ご注意ください。

知っておいていただきたいこと

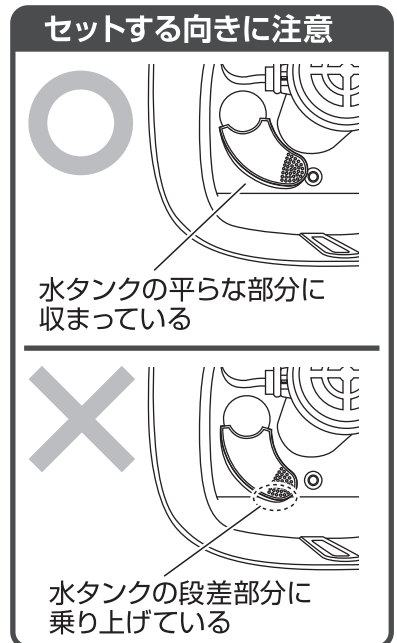
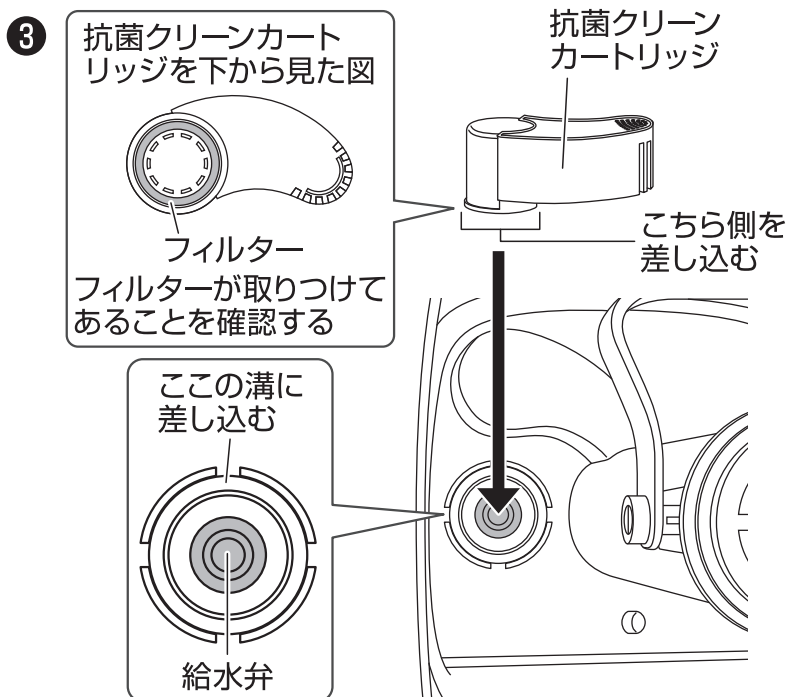
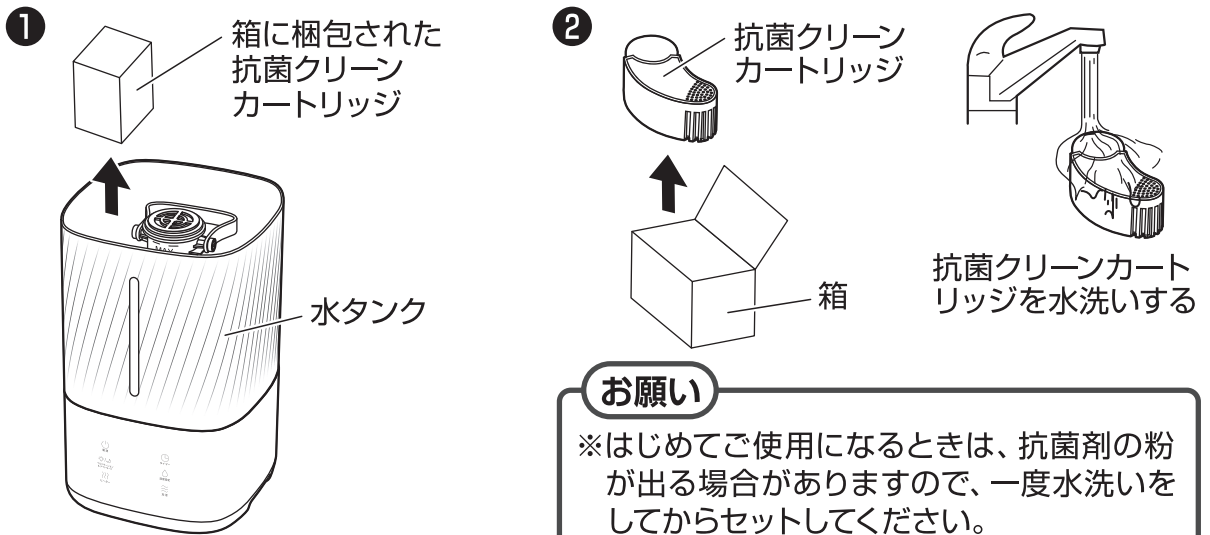
- 加湿器の周辺にできる白粉について
 - 加湿器から発生する霧が蒸発すると、加湿器の周辺に白い粒状のものが残ることがあります。
これは水道水に含まれているカルシウムなどのミネラル分が固形化したもので、有害なものではありませんが、加湿器周辺で電気製品や精密機器（パソコンなど）を使用されたり、家具などの近くで使用すると霧が蒸発したあと白粉が生じ、電気製品や精密機器の動作不良や故障、家具などを傷める原因になる場合があります。
※白粉が付着した場合は、すぐに水に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取ってください。
- 霧化部周辺の付着物(水アカ)について
 - 加湿器を使用していると、霧化部の周辺に変色した付着物や白い付着物がつくことがあります。
これは水道水に含まれているカルシウムなどのミネラル分が引き寄せられ、水アカとなって付着したものです。
※水アカは放置すると固着して取れなくなり、故障や水漏れの原因になりますので、必ずこまめに付属の掃除用ブラシ、または水に浸した柔らかいふきんをよくしぼってお手入れをしてください。
- 炎色反応について
 - 燃焼器具のある室内で加湿器をご使用になると、炎の色が赤味をおびてくることがあります。
これは水道水に含まれているカルシウムなどのミネラル分が反応（炎色反応）したためで異常ではありません。

使いかた

抗菌クリーンカートリッジをセットする

抗菌クリーンカートリッジは、箱に入れて水タンク内に収めてあります。

- ①ふたを取りはずし、抗菌クリーンカートリッジを取り出します。
- ②箱から抗菌クリーンカートリッジを取り出し、水洗いをします。
- ③給水弁外周部の溝に、抗菌クリーンカートリッジを差し込んで取りつけます。



使いかた

水タンクに注水する

①電源プラグを引き抜きます。

◎電源プラグをコンセントに差し込んだまま注水しない。

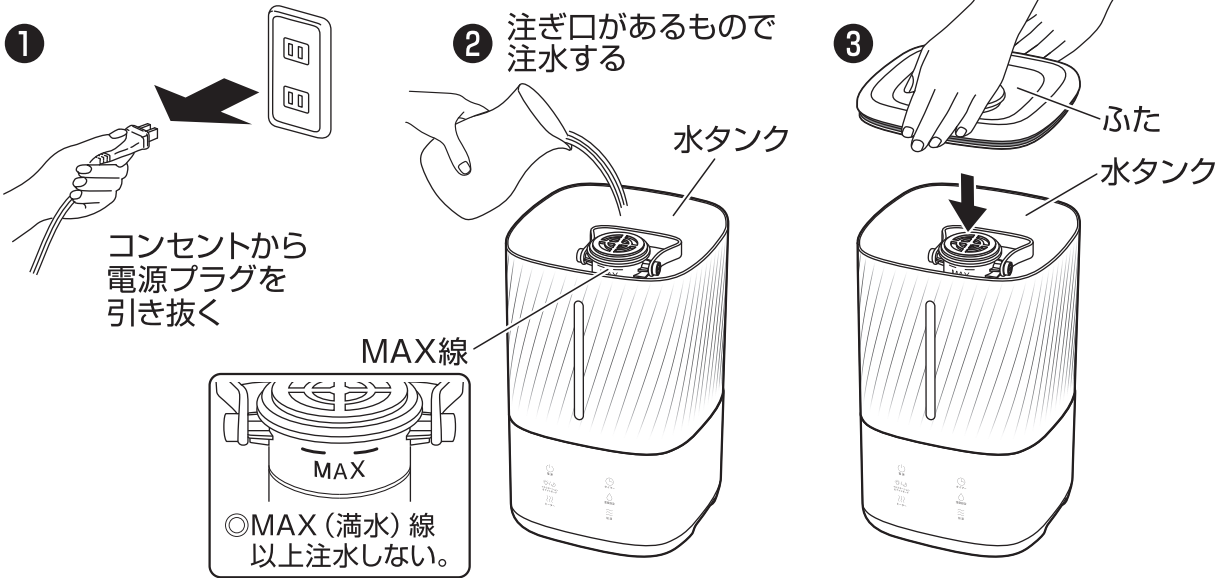
②水タンクを本体にセットしたまま注水する、または本体から取りはずして注水します。

※本体にセットしたまま注水する場合は、本体に水がかからないようにご注意ください。

※本体から取りはずして注水する場合は、水タンクの2/3程度の水量にしてください。

持ち運ぶときに水がこぼれる原因になります。

③ふたを取りつけます。



警告



水タンクへの注水時は、電源プラグを引き抜く

指示に従う ●ショート・感電・火災の原因になります。



水槽に直接給水をしない

- 送風口から本体内部に水が入って、ショート・感電・火災の原因になります。
- 水位が規定以上になり、噴霧が出なくなったり、水漏れの原因になります。

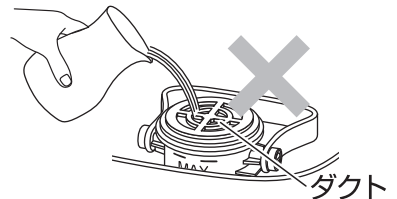
ご使用上の注意

※水タンクのMAX (満水) 線以上注水しないでください。

※水タンクを本体にセットしたまま注水する場合は、水タンク中央のダクトに水を入れないでください。水槽の水位が規定以上になって噴霧が出なくなったり、水漏れ・感電の原因になります。

※水タンク、水槽、霧化部に異物 (ヘアピン、クリップなど) を入れないでください。特に水タンクの給水弁は、マグネットが内蔵されているので金属類などの異物が付着すると加湿しなくなる原因になります。

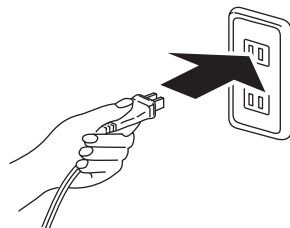
※注水した水タンクを、テーブルや敷物の上に直接置かないでください。給水弁が押されて、水タンクから水が流れ出ることがあります。



使いかた

電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグを根元まで確実にコンセントに差し込みます。
「ピー」と音が鳴り、待機状態となります。
※電源コードの結束バンドは、必ずはずしてください。
電源コードをたばねたまま使用しない。



加湿運転する

- 電源スイッチをタッチすると、給水弁が作動して水タンクから水槽に給水されます。
- 水槽への給水が完了すると、加湿量「中」で運転を開始します。
給水中は、電源スイッチ以外のスイッチ操作はできません。
(水槽に水がたまっている場合は、すぐに加湿運転を開始します)

表示内容



電源



タイマー



イルミネーション
& ナイトモード

50



湿度設定



ヒーター

(湿度50%の場合)



加湿

■ 電源スイッチをタッチすると

- 電源スイッチ……………点灯
- 加湿スイッチ……………点灯
- 表示部……………現在湿度を表示
- 水タンクランプ……………点灯

■ 現在湿度の表示について

現在湿度は、下記の範囲で1%ごとに表示します。

Lo 31 32 33 ~ 77 78 79 Hi

お知らせ

- 現在湿度表示は、加湿器周辺の湿度を検知して表示しています。
お部屋の湿度計と異なる場合があります。
- 室内の温度が高い状態や、湿度が低い状態の場合は、噴霧が空気中に気化しやすく見えにくい場合があります。
- 加湿運転中に水槽の水位が下がると、自動的に給水弁が作動して水タンクから水槽へ給水します。
水槽への給水中は、一時的に加湿運転が停止し、電源スイッチ以外のスイッチ操作ができなくなります。
給水が完了すると加湿運転を再開し、スイッチ操作ができるようになります。
- 給水弁が作動すると「コン」と音がしますが、異常ではありません。
- 加湿運転中は振動子によって水が跳ねる音がしますが、異常ではありません。

使いかた

加湿運転する つづき

■ タッチスイッチについて

スイッチはタッチ（触れる）することで反応するタッチスイッチになっています。タッチするときは、必ずスイッチマークの中心部を指の腹でしっかりタッチしてください。指先やツメなどでタッチしたり、操作部や指が水にぬれているなど、状況によってはタッチしても反応しない場合があります。

注水表示について

●水タンクの水が無くなると、「ピーピーピー」と音が鳴り、自動的に加湿運転を停止します。

表示内容



◎電源スイッチ：赤色点滅 ◎表示部：「E1」を点滅表示

加湿運転を継続する場合

- 電源スイッチをタッチして電源を「OFF」にし、電源プラグを引き抜きます。
- 水タンクに注水して加湿運転を再開します。

加湿運転を継続しない場合

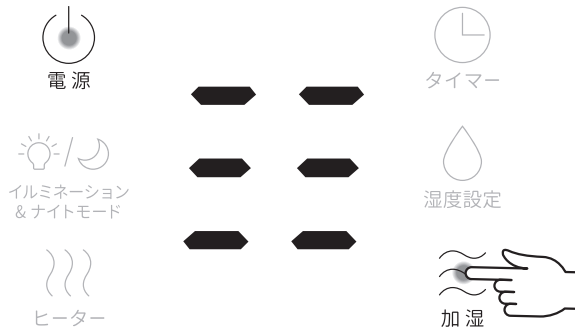
- 電源スイッチをタッチして電源を「OFF」にし、電源プラグを引き抜きます。
- 水槽と水タンクに残った水を排水します。
 - ※残った水は、カビや雑菌の繁殖や異臭防止のため排水してください。
 - ※水槽に残った水は、本体に指示してある排水方向に従って排水してください。

使いかた

加湿量を設定する

- 加湿スイッチをタッチして、加湿量を設定できます。
表示を見ながら設定します。

表示内容



スイッチをタッチすることにかわります



- 設定後、数秒経過すると現在湿度の表示にかわります。

◎電源スイッチ：点灯 ◎加湿スイッチ：点灯 ◎表示部：設定中の加湿量を表示

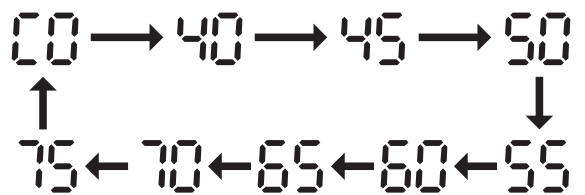
湿度を設定する

- 湿度設定スイッチをタッチして、好みの湿度に設定できます。
表示を見ながら設定します。
- 設定した湿度以上になると加湿運転を停止し、設定した湿度以下になると加湿運転を再開します。

表示内容



スイッチをタッチすることにかわります



- 「00」は、湿度設定解除（連続運転）です。
- 湿度設定は、5%単位で75%まで設定できます。
- 設定後、数秒経過すると現在湿度の表示にかわります。

◎電源スイッチ：点灯 ◎加湿スイッチ：点灯 ◎湿度設定スイッチ：点灯（「00」のときは消灯します）
◎表示部：設定中の湿度を表示

使いかた

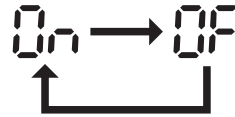
ヒーターを設定する

- ヒータースイッチをタッチして、水槽の水をあたためて加湿することができます。表示を見ながら設定します。

表示内容



スイッチをタッチすることにかわります



- 設定後、数秒経過すると現在湿度の表示にかわります。

- ◎電源スイッチ：点灯 ◎加湿スイッチ：点灯 ◎ヒータースイッチ：「ON」時点灯、「OFF」時消灯
- ◎表示部：ヒーターの「ON」、「OFF」を表示

お知らせ

- ヒーターによってあたためられた水が噴霧されますが、暖房器具のようにお部屋をあたためるものではありません。
- ご使用になるお部屋の温度や水の温度によって、水があたたまるまでに時間がかかる場合があります。

OFFタイマーを設定する

- タイマースイッチをタッチして、設定した時間で電源を「OFF」にすることができます。表示を見ながら設定します。

表示内容



スイッチをタッチすることにかわります



- 「[0]」は、OFFタイマー設定解除(連続運転)です。
- 時間設定は、1時間単位で12時間後まで設定できます。
- 設定後、数秒経過すると現在湿度の表示にかわります。

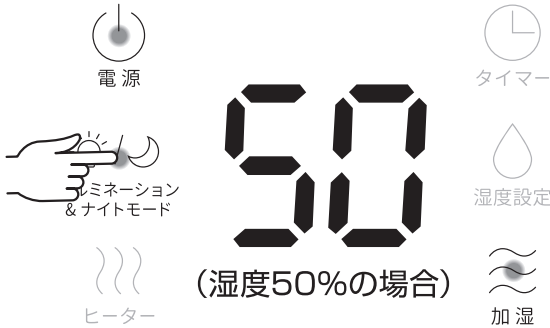
- ◎電源スイッチ：点灯 ◎加湿スイッチ：点灯 ◎タイマースイッチ：点灯（[0]のときは消灯します）
- ◎表示部：設定中の時間を表示

使いかた

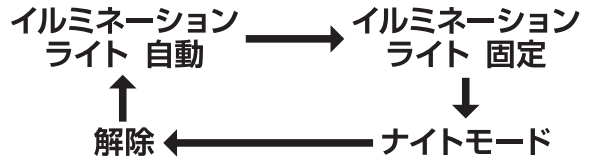
イルミネーションライトを設定する

- イルミネーション&ナイトモードスイッチをタッチして、イルミネーションライトを設定できます。表示を見ながら設定します。

表示内容



スイッチをタッチすることにかわります



- ◎電源スイッチ：点灯
- ◎加湿スイッチ：点灯
- ◎イルミネーション&ナイトモードスイッチ：点灯
- ◎表示部：現在湿度を表示

- イルミネーション&ナイトモードスイッチをタッチすると、イルミネーションライトが点灯し、イルミネーションライトの色が自動的に変化します。
- もう一度イルミネーション&ナイトモードスイッチをタッチすると、タッチしたときのイルミネーションライトの色で固定します。

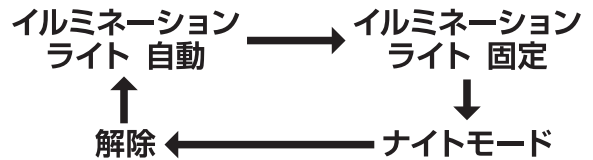
ナイトモードを設定する

- イルミネーション&ナイトモードスイッチをタッチして、ナイトモードを設定できます。表示を見ながら設定します。

表示内容



スイッチを3回タッチするとナイトモードになります



■ ナイトモードに設定すると

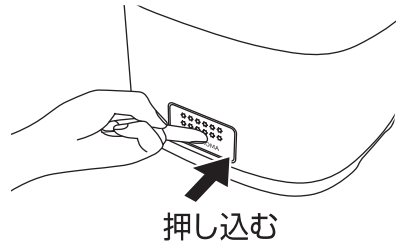
- 湿度設定：60%に自動的に設定。
湿度60%以上になると加湿運転を停止し、60%以下になると加湿運転を再開します。
 - タイマー：8時間OFFタイマーが自動的に設定
加湿量「中」で3時間、「弱」で5時間運転
上記内容で運転後、自動的に電源が「OFF」になります。
- ◎設定中は「SP」を表示します。
設定後、数秒経過するとイルミネーション&ナイトモードスイッチ以外の表示やライトは全て消灯します。

使いかた

アロマの香りをたのしむ

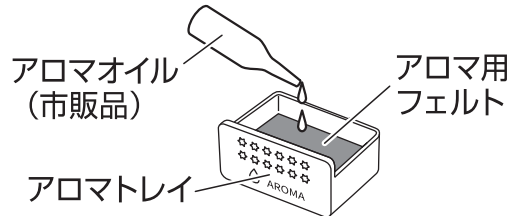
アロマトレイを取りはずす

- 本体背面下部にあるアロマトレイを押し込むとアロマトレイが出てきます。
- アロマトレイを引き出して取りはずします。



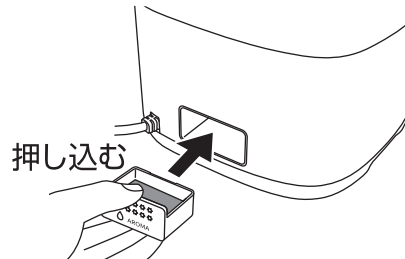
アロマオイルをアロマトレイに入れる

- アロマ用フェルトにアロマオイルを1～2滴染み込ませます。
※アロマオイルは、市販品をお買い求めください。



アロマトレイを取りつける

- アロマトレイを本体に奥まで押し込んで取りつめます。



⚠ 警告

アロマオイルは、アロマトレイ以外に入れたり、付着させない

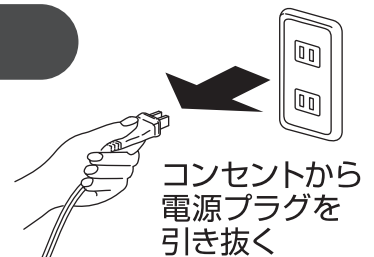
- ひび割れ・破損の原因になります。
- アロマオイルを水タンクや水槽などアロマトレイ以外に入れたり、付着させるとプラスチックが変質して変形したり、ひび割れや破損する原因になります。
- ※アロマオイルがアロマトレイ以外に付着した場合は、すぐにふき取ってください。

ご使用上の注意

- ※アロマオイルの中には通経作用のあるものがありますので、妊娠中の方がご使用される場合は、特にご注意ください。
- ※アロマオイルをご使用のときは、必ずご使用されるアロマオイルの取扱説明書などの注意書きをよくお読みのうえ、ご使用ください。

使用後は

- 電源スイッチをタッチして電源を「OFF」にし、電源プラグを引き抜きます。
- 水アカ固着防止のため、17～20ページの「お手入れと保管」に従ってお手入れをします。



お手入れと保管

水アカを放置すると固着して取れなくなったり、カビや雑菌の繁殖や異臭防止のため、水タンクを取りはずし、こまめにお手入れをしてください。

警告



お手入れのときは、電源プラグを引き抜く

- ヒーターに触れてやけどをしたり、ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎ヒーターが十分冷めるまで、お手入れをしない。



お手入れに薬品、塩素系、酸性タイプの洗浄剤を使用しない

- 有毒ガスが発生し、健康を害する原因になります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因になります。

ぬれ手禁止



本体を水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない

- ショート・感電・火災の原因になります。

水ぬれ禁止

注意



掃除用、整髪用、殺虫剤などのスプレーを吹きつけない

- 変色・変質・破損の原因になります。

禁止



お手入れには、シンナー、ベンジン、みがき粉、たわし、化学ぞうきんなどは使用しない

- 変色・変質・破損の原因になります。

禁止

必ずお守りください

※お手入れのときや水タンクを取りはずしたりセットするときは、必ず電源を「OFF」にし電源プラグをコンセントから引き抜き、ヒーターが十分冷めてからおこなってください。

※お手入れのときは、けがをしないように十分注意しておこなってください。

(けがをしないようにゴム手袋などを着用する)

水タンク (毎回) ●丸洗いができます。

- 食器用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて水洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流し、乾いた柔らかいふきんで水分をふき取ってよく乾燥させます。

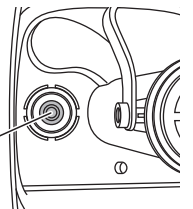


ご使用上の注意

※注水時やお手入れで水タンクを取りはずすとき、水タンク底面に付着した水滴が滴下して、床や衣服がぬれることがありますので、ご注意ください。

※給水弁を取りはずした場合は、必ず元どおりに取りつけて

給水弁



お手入れと保管

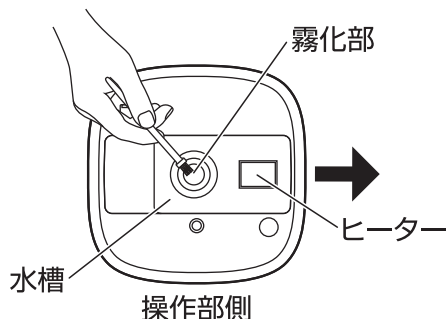
霧化部、ヒーター、水槽 (1週間に1回以上)

※流し洗いは、絶対しないでください。

(蛇口から直接、水槽に水を流し入れながらのお手入れはしない)

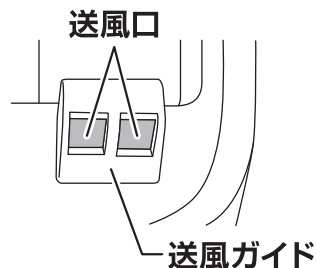
- 本体に指示してある排水方向に従って排水します。
- 霧化部やヒーターの水アカを付属の掃除用ブラシでお手入れし、柔らかいふきんでふき取ります。
- 水槽をお手入れするときや落ちにくい汚れは、水に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取ります。

**水アカは放置すると固着して取れなくなります。
必ずこまめにお手入れをしてください。**



ご使用上の注意

- ※ 霧化部、ヒーター、水槽は、金属ブラシなどのかたいものでこすらないでください。
表面に傷がつき、故障や腐食の原因になります。
- ※ お手入れ中や排水時に、送風口から本体内部に水が入り込まないようにご注意ください。
電気部品がぬれ、ショート・感電・火災の原因になります。



ワンポイントアドバイス

■霧化部の水アカ (カルキ) がお手入れしてもきれいにならない場合

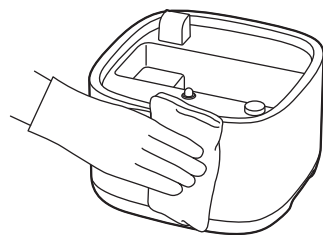
- 酢かレモン果汁 25mL またはクエン酸 6g を混ぜた水 1L を水タンクに入れます。
- 約15分加湿運転してからお手入れをします。
※ 霧化部周辺が熱を持つことがありますので、お手入れは少し時間をおいてからおこなってください。

本体外側 ※丸洗いは、絶対しないでください。

- 水に浸した柔らかいふきんをよくしぼって汚れをふき取ります。
- 落ちにくい汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取り、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。

ご使用上の注意

- ※ 本体に水がかからないように、ご注意ください。
ショート・感電・火災の原因になります。



お手入れと保管

抗菌クリーンカートリッジ (1週間に1回以上) ●丸洗いでできます。

- 抗菌クリーンカートリッジを取りはずし、フィルターを取り出します。

■ 抗菌クリーンカートリッジのお手入れ

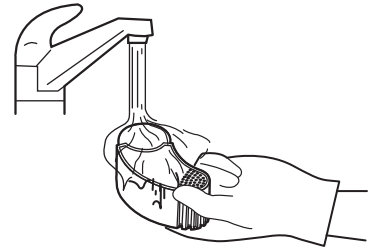
- 柔らかいふきんで水洗いします。
- 汚れなどで目詰まりしている場合は、付属の掃除用ブラシで取り除いてください。

お知らせ

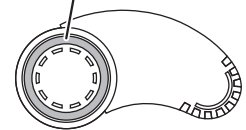
- 抗菌クリーンカートリッジは、ご使用に伴い効果が低下します。
1シーズンごとの交換をおすすめします。
※抗菌クリーンカートリッジのご注文は、22ページの「アフターサービスについて」をご覧ください。

■ フィルターのお手入れ

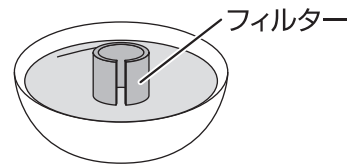
- 水にフィルターを浸し、やさしく手もみ洗いをします。
※フィルターは、乱暴に扱わないでください。
伸びたり、破れる原因になります。
- 乾いたふきんで水分を吸収させてから十分乾燥させます。



フィルター



フィルターを取り出す



フィルター

アロマトレイ (1週間に1回程度) ●丸洗いでできます。

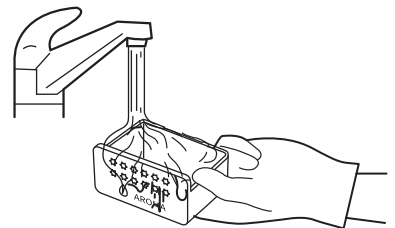
- アロマトレイを取りはずし、アロマ用フェルトを取り出します。

■ アロマトレイのお手入れ

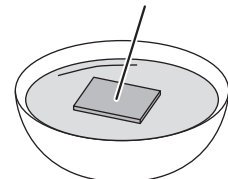
- 食器用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて水洗いし、ほこりや汚れが残らないようにお手入れします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流し、乾いた柔らかいふきんで水分をふき取ってよく乾燥させます。
※アロマトレイは、吸気口も兼ねていますので、アロマオイルの使用有無にかかわらず、必ず本体に取りつけてご使用ください。
故障の原因になります。

■ アロマ用フェルトのお手入れ

- 水で薄めた食器用中性洗剤にアロマ用フェルトを浸し、やさしく手もみ洗いをします。
※アロマ用フェルトは、乱暴に扱わないでください。
伸びたり、破れる原因になります。
- 洗剤が残らないように水でよくすすぎ、乾いたふきんで水分を吸収させてから十分乾燥させます。



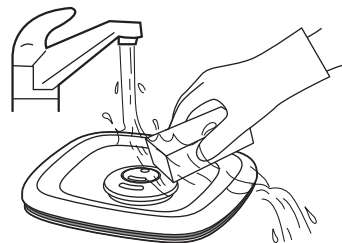
アロマ用フェルト



お手入れと保管

ふた（吹出しノズル）（1週間に1回程度） ●丸洗いができます。

- 食器用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて水洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流し、乾いた柔らかいふきんで水分をふき取ってよく乾燥させます。



保 管

- 保管の前は、必ずお手入れをします。
- お手入れをしたあとよく乾燥させ、包装ケースに納めるかポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。（湿ったまま保管すると、カビの発生や異臭・故障の原因になります）

仕 様

	ヒーターON時	ヒーターOFF時
電 源	100V～ 50/60Hz	
消 費 電 力	90W	30W
製 品 寸 法	幅：200mm × 奥行：200mm × 高さ：325mm	
製 品 質 量（約）	2.0kg	
コ ー ド 長（約）	1.5m	
水タンク容量（約）	4.5L	
※加 湿 量（約）	「強」400mL/h 「中」300mL/h 「弱」200mL/h	「強」300mL/h 「中」220mL/h 「弱」140mL/h
※適用床面積（約） （強運転時）	木造和室：7畳 プレハブ洋室：11畳	木造和室：5畳 プレハブ洋室：8畳
※連続使用時間（約）	「強」11時間 「中」15時間 「弱」22時間	「強」15時間 「中」20時間 「弱」32時間
安 全 装 置	注水時自動OFF機能 （水タンクの水がなくなると加湿運転やヒーターを自動的に停止します） 温度ヒューズ、電流ヒューズ	

- 製品の仕様や外観などは、改善などのため予告なく変更する場合があります。

■ 本製品の加湿能力について（仕様欄の※印）

※ 加湿量、適用床面積、連続使用時間につきましては、室温20℃・湿度40～60%の条件の基で測定した値を表示しています。製品の加湿能力は、部屋の温度・湿度、部屋の構造・材質、使用されている暖房機器などの影響で変化します。
ご使用される条件によっては、表示値に対して差異が生じることがあります。

■ 電気代について

ヒーターON時：90W 1時間あたり 約2.4円 ヒーターOFF時：30W 1時間あたり 約0.8円
（電気代は、電気料金目安単価 27円/kWhを基に算出しています）

故障かな？と思ったら

次の点検をおこなってください。

症 状	原 因	処置 または お知らせ
加湿運転しない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	●電源プラグを根元まで確実にコンセントに差し込んでください。
	●電源スイッチが消灯していませんか？	●電源スイッチをタッチして点灯させてください。
	●水タンクから水槽に給水中ではありませんか？	●水槽への給水中は、一時的に加湿運転を停止します。
	●表示部に「E」が表示されていませんか？	●水タンクの水がなくなると、表示部に「E」が表示されます。 水タンクに注水して加湿運転を再開してください。 ※詳しくは、12ページの「注水表示について」を参照してください。
噴霧の出が悪い	●室内の温度が高かったり、湿度が低い状態ではありませんか？	●室内の温度や湿度の状態によって噴霧が見えにくい場合があります。
	●霧化部が汚れていませんか？	●お手入れをしてください。
水があたたまらない	●ご使用になるお部屋の温度や水の温度が極端に低い状態ではありませんか？	●ご使用になる環境により、あたたまるまでに時間がかかる場合があります。
加湿運転中に音がする	●給水弁の作動音ではありませんか？	●水槽の水位が下がると、自動的に給水弁が作動して、水タンクから水槽へ給水します。 このとき「コン」と給水弁の作動音がしますが、異常や故障ではありません。
	●振動子によって水がはねる音ではありませんか？	●加湿運転中は、振動子によって水がはねる音がしますが、異常や故障ではありません。
噴霧が臭う	●水槽や霧化部が汚れていませんか？	●お手入れをしてください。
	●抗菌クリーンカートリッジの交換時期を過ぎていませんか？	●抗菌クリーンカートリッジは、ご使用に伴い効果が低下します。 1シーズンごとの交換をおすすめします。

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために
日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか？

- 電源コード、電源プラグが異常に熱い。
- 電源コード、電源プラグに変形、深い傷、被覆破れがある。
- 電源コードを動かすと運転したり、しなかったりする。
- 水漏れがある。
- こげくさいにおいがする。
- 器具に触れるとピリピリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

- 電源プラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。

★異常があれば

ご使用中止!!

故障や事故防止のため電源を「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

ほこりやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

●この製品は、保証書がついております。

お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。

●保証期間は、お買い上げ日より1年です。

保証期間中の修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は、保証書をご覧ください。

※ただし抗菌クリーンカートリッジは、消耗品ですので抗菌クリーンカートリッジのご注文は、保証期間内でも有料とさせていただきます。

●保証期間経過後の修理（有料）については、お買い上げの販売店にご相談ください。

●この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●消耗品（抗菌クリーンカートリッジ）のご購入については、お買い上げの販売店か下記に記載の連絡先までご相談ください。その他アロマ用フェルトなどのサービスパーツについては、お買い上げの販売店にご相談ください。

■消耗品

品名：山善 ハイブリッド式加湿器用
交換用 抗菌クリーンカートリッジ
品番：MZ-CF45

※販売店でご購入のときは、上記内容をお伝えください。

■ 使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

この製品についてのお取り扱いお手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

「山善 家電お客様サービス係」

ナビダイヤル  0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間：10：00～17：00（土・日・祝日を除く）

●FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入のうえ、ご相談ください。

●FAXでの  0120-680-287

●Eメールでの  info_m@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社はお客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせのときは、保証書に記載の商品名・品番をご連絡ください。

S-190719